

船舶事故調査報告書

令和2年2月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（防波堤）
発生日時	令和元年5月24日 03時30分ごろ
発生場所	富山県黒部市黒部漁港 黒部港北防波堤灯台から真方位135° 20m付近 （概位 北緯36° 53.4′ 東経137° 24.9′）
事故の概要	漁船 ^{まさえい} 政栄丸は、航行中、防波堤に衝突した。
事故調査の経過	令和元年7月1日、主管調査官（神戸事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	漁船 政栄丸、3.98トン TY3-2782（漁船登録番号）、個人所有 第244-18289号（船舶検査済票の番号）
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	本船 左舷船首部ブルワークに破損 防波堤 不明
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南、風力 1、視界 良好 海象：海上 平穏
事故の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、約6ノットの対地速力で帰航中、船長が、黒部港北防波堤灯台を左方に見て左舵を取り、ほぼ180度の旋回を行った際、黒部港北防波堤（以下「本件防波堤」という。）に衝突した。 船長は、本事故当時、入出港船が見当たらなかったため、ふだんより本件防波堤に接近して航行していた。
分析	本船は、帰航中、船長が、ふだんより本件防波堤に接近して航行していたことから、ほぼ180度の旋回を行ったところ、本件防波堤に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、帰航中、船長が、ふだんより本件防波堤に接近して航行していたため、ほぼ180度の旋回を行ったところ、本件防波堤に衝突したものと考えられる。
再発防止策	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・港内で旋回する場合、防波堤等から離れて行うこと。